

女川原子力発電所 定期検査・主要機器点検情報

No. 2

(平成18年3月分)

号 機	3号機	定 期 検 査	第3回定期検査
件 名	原子炉起動時における起動領域モニタ指示値の変動について		
月 日	平成18年3月17日(金)	発 生	発 見 確 認
場 所	原子炉建屋	設 備	起動領域モニタ
		設備区分	それ以外の系統
設備概要	<p>起動領域モニタは、原子炉の未臨界状態から出力領域における原子炉出力を監視し、異常な出力の上昇があった際には、警報の発生、制御棒の引抜き阻止および原子炉自動停止信号を発生するもので、原子炉内に8台設置されています。</p>		
所 見	<ul style="list-style-type: none"> 原子炉起動後、所定の出力保持中に起動領域モニタ（F）の指示値の変動を発見しました（3月17日）。 原因調査を行った結果、検出器から増幅器への入力信号ケーブル接続部に接触不良箇所があることを確認しました（3月20日）。 このため、当該ケーブル接続部の取替えを実施するとともに、取替え後の確認試験を実施し、機能の健全性を確認しました（3月21日）。 		
	<p>原子炉圧力容器</p> <p>原子炉格納容器</p> <p>中央制御室</p> <p>起動領域モニタ</p> <p>ケーブル接続部 (接続不良箇所)</p> <p>増幅器</p> <p>ケーブル</p> <p>起動領域モニタ検出器</p> <p>系統概略図</p>		